

モルタル：配合設計強度 $27\text{N}/\text{mm}^2$

(2) 適用地盤

補強体周辺地盤：砂質地盤、粘土質地盤、ローム地盤、腐植土地盤

ただし、腐植土地盤の摩擦力は考慮しない。さらに、周面摩擦力を期待する土層の平均 W_{sw} が 0.5kN 未満の土層についても、適用外とする。

補強体先端地盤：砂質地盤、粘土質地盤

ただし、地震時に液化化するおそれのある地盤（液化化発生の可能性があると判定される土層及びその上方にある土層）においては、補強体の支持力は考慮しない。なお、液状化が発生するか否かは設計者が判断する。

(3) 適用構造物

長期接地圧が $50\text{kN}/\text{m}^2$ 以下で、鉄筋コンクリート造の布基礎、べた基礎、あるいは、独立基礎を有する下記の構造物

・下記の①～④の条件をすべて満足する小規模建築物

- ① 地上3階以下
- ② 高さ13m以下
- ③ 軒高9m以下
- ④ 延べ面積 $1,000\text{m}^2$ 以下
- ・ 高さ3.5m以下の擁壁

(4) 設計者、施工者

申込者が組織する「SSW-Pile工法技術委員会」が教育・指導して認定した指定設計会社および指定施工会社。